

(様式) 社内周知用

令和〇〇年〇〇月〇〇日

実際の記入内容は企業等の取組実態に応じた内容にしてください。
実績報告書(様式第7号)別紙と内容を一致させてください。

取組の実施状況

(企業等の名称: 株式会社青山産業)

1 男性育業推進に向けた取組の検討及びプロジェクトチームの設置				
① 設置日	令和〇〇年〇〇月〇〇日			
② メンバー	総計	〇 名 (うち都内勤務の男性労働者 〇 名)		
	(メンバー内訳)	代表取締役 青山 花子 / 総務部人事課長 都庁 太郎 総務部総務課事務担当 池袋 愛子 / 飯田橋支店店長 亀戸 五郎 飯田橋支店営業担当 飯田橋 四郎 (男性育業経験者)		
	男性育業推進リーダー	(部署)	飯田橋支店	
		(職・氏名)	営業担当 飯田橋 四郎	
③ 運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	〇〇月〇〇日	00:00 ~ 00:00	活動内容及びスケジュールの確認、リーダーの選任	〇 名
	△△月△△日	00:00 ~ 00:00	調査結果概要説明、目標設定及び取組計画案の提示	〇 名
	□□月□□日	00:00 ~ 00:00	目標・取組計画案について意見交換、社内研修内容の検討	〇 名
	◇◇月◇◇日	00:00 ~ 00:00	社内研修内容について意見交換、目標・取組計画の確定	〇 名
2 男性育業に係る現状と要望等の調査				
① 実施日	令和〇〇年〇〇月〇〇日			
② 方法	アンケート調査票を都内に勤務する全男性従業員にメールで送付			
③ 回収率	対象者 (都内勤務の男性労働者)	13 名	うち回収数	13 名
	回収率	100 % (回収数 / 対象者)		
④ 調査結果概要	(調査により明らかになった課題等) ・現在の男性従業員の育児休業・産後パパ育休の取得状況について ... ・男性従業員において育業をしなかった理由について ... ・どのような制度、支援が必要か ...			
3 男性育業取得率の目標設定及び取組計画の策定				
① 目標男性育業取得率(※)	ベースとなる男性育業取得率	33 %		
	・男性育業取得率の目標設定【1事業年度目】	50 %		
	・男性育業取得率の目標設定【2事業年度目】	60 %		
	・男性育業取得率の目標設定【3事業年度目】	70 %		
② 取組内容	目標	<input checked="" type="radio"/> ア 職場全体の理解の推進 <input type="radio"/> イ 管理職の意識の向上 <input checked="" type="radio"/> ウ 労働者の定期的な状況把握と制度利用の推進 <input type="radio"/> エ 人事評価への反映		

運営状況に合わせて、行は適宜増やしてください。

(様式) 社内周知用

	オ その他男性育業推進に向けた取組 ()
	令和〇〇年〇〇月～ 男性育業対象者との定期的な面談制度を開始 令和〇〇年〇〇月～ 対象者別(従業員向け、管理職向け)に、社内の男性育業の取得推進に関する研修を年1回以上実施 令和〇〇年〇〇月～ 男性育業者が所属する部署の従業員に対する支援を開始予定
4 男性育業推進リーダー自身の育業経験	
令和6年3月から7月まで育業。育業にあたり、〇〇といった課題があったものの、△△といった方法で乗り越えることが出来た。復帰にあたり、□□といった不安もあったが、××の制度を使うことで無事に復帰し、◇◇の制度を活用して現在も育児と両立出来ている。	
5 グループ企業等との連携・取組	
①企業等の名称(業種)	株式会社都庁通信 (G) 情報通信業
②代表者	(職・氏名) 代表取締役 新宿太郎
③所在地	東京都新宿区西新宿2丁目8番1号
④男性育業推進サポーター	(部署・職・氏名) 総務部総務課 課長 代々木 七恵
⑤グループ企業等における取組内容	男性育業推進リーダーが行った社内研修の内容について、グループ企業内で研修を実施し、情報提供した。男性育業推進サポーターが社内で男性の育業希望者のメンターとして活動している。
6 男性育業推進サポーター(常用労働者100人以上が在籍する事業所のみ)	
①事業所の名称	南青山営業所
②部署・職・氏名	総務課庶務担当係長 立川 八郎
本取組に関する担当者	
(部署) 総務部人事課 (氏名) 課長 都庁太郎	

※ 本様式に「(様式) 育業に関するアンケート集計結果」を添付しあわせて周知すること。